



こども園ほけんだより

11月号
R2,11,2

日中の暑さはやわらぎ、朝夕は肌寒く体調管理が難しい時期となりました。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、手洗い、うがい、マスク着用による感染症対策が徹底されているためか、例年に比べ各種感染症やインフルエンザなどの流行が軽減しています。

寒い冬の到来を前に更に、感染症対策を心がけ、子ども達の健康管理に努めていきたいと思ひます。

季節の変わり目で、園でも体調を崩し保育中にお熱が上昇する子が増えています。

経過観察の状況報告やお迎えの依頼など要件は様々ですが、保護者との連絡を密に行えるよう今一度、緊急連絡時の方法や電話番号の確認をよろしくお願ひします。



下記の症状が見られる場合は登園を控え、家庭保育をお願いします。

- 朝から37.5℃を超えた発熱とともに元気がなく機嫌が悪い。
- 食欲がなく、朝食・水分が摂れていない
- 24時間以内に解熱剤を使用している
- 24時間以内に38℃以上の熱が出ていた

薄着の習慣は秋からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたりしますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする



大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

後期の保健行事予定

11/11・12 尿・蟻虫検査提出
(11/9 配布)

12/4(金) 歯科検診 9:00~

1/14(木) 内科検診 9:00~

上記の日程で、尿検査・内科検診・
歯科検診を予定しています。

